

おいしい時間 すし・もんじゃ焼 四つ葉

本格派の江戸前握りすしともんじゃ焼き

もんじゃ焼きに加え握りずしと刺身や唐揚げなどのランチが味わえる店。

もんじゃの店を営んでいた渡邊ときさんの祖父と父が同じ場所で「福寿司」の名で60年以上に渡って地元で親しまれていた。父が病で倒れたため約10年前に店名を変えてもんじゃ焼きの店に変えた。今年に入って、若い頃父と一緒にすしを握り、その後約20年間都心などの店で腕を磨いたとき



渡邊さん

さんの弟が店に戻り、2月から再びすしを提供することになった。築地などで



②

修行した経験を持つ弟は本格的な江戸前の握りずしの提供を目指しており、川崎中央卸売市場北部市場へ毎日出かけて旬の海産物を仕入れて念入りに下ごしらえをするほか、しゃりに赤酢を使うなど丁寧な仕事が光る。味の变化が楽しめる「芽ね



①

☎3480-8605 猪方3-36-2 営業=午前11時～午後2時30分 (ラストオーダー2時)、5時～11時 (同10時30分) 水曜日休み

MENU (税込)

ランチ=①刺身定食¥1,500、海鮮丼¥1,500、お好み焼き定食¥1,000、唐揚げ定食¥1,000②上寿しセット¥3,500、インド鯖中トロ¥440、小肌¥330、烏賊¥440、スフレ玉子¥220、芽ねぎ¥220、煮穴子¥330、カップ巻き¥330、鉄火巻き¥660 (各1貫) プレーンもんじゃ ¥700、お好み焼き豚玉 ¥900

ぎ」、卵に白身魚のすり身を入れて蒸した「スフレ玉子」なども提供している。

6月から始めた4種類のランチ (木曜日はなし) も好評だ。

渡邊さん姉弟は「福寿司の開店から75年になり、昔を懐かしんでくる人も多い。すしともんじゃの味のバラエティーを楽しんでください」と話している。

四つ葉

南部地域センター前

猪駒通り

南部地域センター

市役所に絵手紙七夕飾り

大きさの違う笹竹に「毎日元気に過ごせますように」など様々な願いをかけた絵手紙約200枚をつるした七夕飾りが6月29日(日)から7月7日(火)まで市役所2階ロビーに飾られた。今年は緑野小学校絵手紙クラブの児童14人も参加、「サッカーがうまくなれますように」「だるまのように強く、勉強がはかどりますように」など、子どもらしい願いをかけた短冊を訪れた人たちは楽しそうに見入っていた。

7月2日(火)には絵手紙ひろばが同じロビーで開催され、参加した人たちが「絵手紙発祥の地ー粕江」実行委員会委員の指導で短冊に思い思いの絵や文字をかくて笹竹に飾った。



絵手紙の七夕飾り

ひろがれ 絵手紙の輪

和泉多摩川商店街で星まつり

和泉多摩川商店街振興組合が主催する夏の七夕イベント「イズタマ星まつり」が7月に開催され、手作りの吹き流しが商店街をにぎやかに彩った。地域の活性化を目的に実施しているもので、今年で3回目。

4日(日)と5日(月)の夕方には、商店街内にある市川稲荷の境内で、毎年好評のワークショップが開催された。今年は、願い事を書く短冊や、街路灯に飾る「世界にひとつの街灯アート」に加え、ランタンと共につるす「異国の星飾り」、ネックレスにして持ち帰れる「お星さまオーナメント制作」など多彩な企画が登場。両日合わせて約250人の親子連れなどが参加、子どもたちは真剣な表情で制作に取り組み、完成した作品をうれしそうに見せ合っていた。また、同時開催されたメインストリートでのオープンテラスも飲食を楽しむ人々でにぎわっていた。



ワークショップ



本番に向けてダンスの練習に励むメンバーたち

市内を拠点に活動する主婦パフォーマンス集団「コマエンジェル」(平美和代表)が創立20周年記念公演として「姥捨山 Uba stay mountain」(粕江市など後援)を9月22日(火)午後6時30分と23日(水)午後1時30分にエコルマホールで上演する。

演目の「姥捨山」は日本民話をモチーフに超高齢社会を迎え現役世代の負担に揺れる問題に触れながら、高齢女性らが経験を生かして明るく元気に過ごし、子ども世代に捨てられたことを乗り越え次のステップに進んで行く姿を、歌とダンスでユーモアたっぷりにつづった約2時間の大作。出演するのは47歳～58歳のメンバー16人をはじめゲスト俳優など総勢29人で、初の男性も加わる。また、メンバーの20代半ばの娘2人もゲストで出演する。脚本・演出・ダンス指導は平さんが担当、2年前から毎週日曜日午後に練習を重ねている。

コマエンジェルは、平成18年に幼稚園に通う30代の母親らによって結成された。市内のさまざまなイベントに出演、中年主婦の姿を自虐的に表現する寸劇とダンスを交えたパフォーマンスを披露してきた。その後、演劇性を強め、10周年記念公演としてエコルマホールで行った「幾星霜」は、銀座博品館などでも再演したほど。

平さんは「20周年には『幾星霜』を超える内容にしたいと考えました。メンバーの多くが、親の介護を考える世代となり、私自身も親をみとった経験があり、後悔の念を持ちました。そうしたことを払拭するようなユーモア溢れる作品にしたいと考えました。メンバーはポテンシャルが高く、プロの匂いがなく素直に芝居をしている姿をぜひ多くの人に見てほしい」と話している。

前売り券は一般2,700円、18歳以下2,500円で当日券3,000円。チケットの予約は二次元コード→。

問い合わせ ☎naokana0207@gmail.com コマエンジェル。

猪方町会が復活BON踊り 55年ぶり8日・9日に

猪方町会(小川克美会長、会員約1,500世帯)が多摩川緑地公園グランドで8日(日)と9日(月)に「大BON踊り大会」を催す。

猪方地区の盆踊りは白幡菅原神社で催されていたが中断、復活は55年ぶりだという。

今年、町会長に就任した小川さんが「町会の活動が見えにくい」と住民から聞いたのがきっかけで、誰もが気軽に参加できる行事として盆踊りの開催を思いつき、実行委員会を6月に結成して準備を始めた。約30人の委員は子育

て世代が多く、「今風なイベントにしたい」と企画を練った結果、かける曲や踊りは定番の「東京音頭」のほかに、ボン・ジョビなどの洋楽やJポップを選び、イベントタイトルも「BON」とした。また、会場のやぐらは作るが、楽器は和太鼓ではなくドラムで演奏する。粕江第六小学校の児童で編成するアイドルグループ「ミルキィ・ホイップ・マヨネーズ」も出演、イベントを盛り上げる。実行委員たちは7月末からこのグループを指導する市内のダンス教師から踊りを習うなど本番に向けて準備に余念がない。

会場では午後6時から焼きそば、フランクフルト、かき氷などの模擬店も出店する。参加は自由で、開催時間は午後6時～9時。小雨決行だが、台風など荒天の場合は中止。

町会では、来年以降も開催の予定で、将来的にはミニ花火大会なども開き、町会の活性化につなげたいと意欲をみせている。

問い合わせ ☎inogata.chokai@gmail.com 小川さん。

小足立納涼盆踊り大会

① 7日(金)・8日(土) (予備日9日(日)) 午後7時～9時30分 ② 小足立八幡神社 ③ 盆踊り、子ども盆踊りコンテスト、模擬店 ④ ☎090-2208-1288 富永さん

岩戸親睦会盆踊り大会

① 8日(土)・9日(日) (予備日10日(月)) 午後6時30分～8時30分 ② 慶岸寺敷地内 ③ 粕江音頭、東京音頭、炭坑節、相馬盆唄、火の国太鼓などを踊る。会場に高齢者や体の不自由な人のための席を開設。8日は子どもに菓子、9日はノートを配る。同会が生ビールや焼きそば等を販売 ④ ☎090-3427-6285 小谷さん

記事の見方 ①開催日・期間 ②会場 ③内容 ④問い合わせ